



もも組だより 2月号

令和5年2月20日 担当: 鈴木(愛)

まだまだ寒い日もありますが、暦の上ではもう春。

寒い日、暖かい日を繰り返しながら、日ごとに春に近づいて
いるようです。



さて、節分に向けて、お面の製作や鬼のパンツの体操をし、

2月ならではの雰囲気を楽しんだもも組さん。

作ったお面を被り、段ボールで出来た可愛らしい

2体の鬼さんとの写真撮影もばっちり楽しみました。

当日は、2体の段ボール鬼さんに向かって、豆に見立てた
黄色いボールを投げ、「おにはととー!」と元気な声が

聞こえていました。今後もさまざまな伝統行事に触れ、

少しずつ理解を深めていけたらと思います。



今年度も残りわずかとなりました。少しずつ自分で出来る
ことが増えています。靴を自分で履けるようになったり、

手洗いの際、自分で袖をまくれるようになったり、ジャンパーを
自分で着てみよう挑戦したり…。

それでもまだ難しい時もあり、「保育者と一緒にやりたい」という
思いが強い子には、気持ちを受け止め、「一緒にやろう」と

寄り添ったり、さりげなく手伝い、「自分で出来た」という気持ちを
大事にしています。また丁寧に見守りながら挑戦の機会を
設け、「自分で」という気持ちを大事に育てていきたいです。

